

全15案件を審議・議決

平成30年度一般会計補正予算と陳情書及び議員発議案

【議案第234号】平成30年度一般会計補正予算(第3号)について

一般会計予算の総額に3,511万円を増額 **可決**

増額補正の
主なもの

- ・民間保育施設運営補助事業……………1,295万円
- ・地区集会所エアコン設置事業……………654万円
- ・図書館空調設備改修事業……………378万円

※減額補正された事業もあるため、補正総額と合致しません。



民間保育施設運営補助事業



地区集会所エアコン設置事業

1件の陳情を採択、議員発議案により意見書提出へ

陳情書4件（うち3件は継続審査）を受け付け、総務文教常任委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において4件のうち1件が採択となりました。

総務文教常任委員会

放射線監視装置（モニタリングポスト等）を撤去しないことを求める陳情書

【陳情第23号】

学校給食費の無料化を求める陳情書
及び国・県へ意見書提出についての陳情

【陳情第19号～第21号の3件】

意見書

放射線監視装置（モニタリングポスト等）の撤去を行わず、モニタリングを継続することを国に求める。



採択



不採択

【意見書の送付先】 内閣総理大臣・経済産業大臣・環境大臣・復興大臣・原子力規制委員会委員長



第14回12月定例会

郡山市と連携中枢都市圏形成に関する協議を可決

平成30年12月（第14回）定例会は、12月10日から14日までの5日間にわたって開かれました。

専決処分した事件（福島県市町村総合事務組合規約の変更）の承認について、郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について、議会委員会条例改正案など15の案件を審議し、議決しました。

また、一般質問は12月11日（火）に行われ、3名の議員が登壇。多岐に渡り町政を質しました。

今回の定例会では、「郡山市と鏡石町との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について」を可決しましたが、この連携協約は、郡山市と近隣14市町村が「こおりやま広域連携中枢都市圏（こおりやま広域圏）」を形成するためには締結するもので、今年度中の広域圏形成に向け協議が進められています。

広報広聴常任委員会の設置決定

9月定例会において議員発議により設置されました、議会改革特別委員会で議論を重ねていた、現在、任意設置している「広報編集委員会」の常任委員会化に関し、特別委員会において決定したので、今回の定例会において鏡石町議会委員会条例及び会議規則の改正案を提案し、全会一致で可決いたしました。

今後は、「広報広聴常任委員会」として、議会基本条例の理念に基づき、町政の情報公開と市民参加を基本とした活動を展開して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、「広報広聴常任委員会」としてスタートいたします時期は、今年9月の町議員改選以降となります。